

本日、山中 竹春 横浜市長が、 古川 直季 内閣府大臣政務官、金子 恭之 国土交通大臣へ 提案・要望を行いました

本日（7月15日（水））、山中 竹春 横浜市長が、次のとおり提案・要望を行いましたので、お知らせします。

1 日時・提案先・提案内容

日時	提案・要望先	主な提案・要望内容
7月15日（水） 14時10分 ～14時25分	内閣府 古川 直季 （ふるかわ なおき） 内閣府大臣政務官	・ 防犯対策強化に係る取組への支援について ※九都県市首脳会議を代表して要望しました。
7月15日（水） 15時00分 ～15時15分	国土交通省 金子 恭之 （かねこ やすし） 国土交通大臣	・ 市内幹線道路等の整備と連続立体交差事業の推進 ・ 港湾ロジスティクス強化に向けた国際コンテナ戦略港湾の推進

2 提案・要望の様子



（古川 内閣府大臣政務官）
＜九都県市首脳会議要望＞



（古川 内閣府大臣政務官）
＜国の制度及び予算に関する提案・要望＞

＜裏面あり＞



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷





(金子 国土交通大臣)

3 山中 竹春 横浜市長コメント

このたび、九都県市首脳会議を代表して内閣府に「防犯対策強化に係る取組への支援」を、また、本市の「国の制度及び予算に関する提案・要望」について、提案・要望いたしました。

近年、特殊詐欺をはじめとする犯罪被害が首都圏を中心に拡大しています。市民の皆様の安心・安全な暮らしを守るためには、従来の注意喚起に加え、防犯対策を広域的かつ効果的に推進し、犯罪に巻き込まれにくい社会環境を構築していくことが重要です。

古川内閣府大臣政務官には、特に、詐欺等に関するデータ分析結果と専門的知見を地方自治体に提供するとともに、地方自治体と連携した具体的な取組を実施することを要望いたしました。

今後も九都県市が一丸となり、防犯対策の強化と安心・安全な地域社会の実現に向け、国と連携しながら取り組んでまいります。

また、本市独自の「国の制度及び予算に関する提案・要望」として、金子 恭之 国土交通大臣に「市内幹線道路等の整備と連続立体交差事業の推進」「港湾ロジスティクス強化に向けた国際コンテナ戦略港湾の推進」について提案・要望しました。

相模鉄道本線（鶴ヶ峰駅付近）の連続立体交差事業は、市民生活の利便性・安全性の向上や地域の活性化につながる重要な都市基盤整備です。また、「港湾ロジスティクス」の強化は、横浜港の国際競争力向上のみならず、我が国の経済安全保障の観点からも重要な取組です。

金子大臣には、これらの取組の重要性や本市の課題認識について私から直接お伝えするとともに、連続立体交差事業を着実に推進するための事業費確保や国内で唯一の水深18m岸壁を誇る南本牧ふ頭ターミナルの更なる機能強化について要望いたしました。

横浜の持続的な成長・発展はもとより、我が国全体の成長につながる取組として、引き続き、国と緊密に連携し、これらの課題解決に取り組んでまいります。

※九都県市首脳会議とは

埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県 of 知事、横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市の市長により構成され、共有する膨大な地域活力を生かし、共同して広域的課題に積極的に取り組むことを目的とした会議です。

- 九都県市首脳会議による提案・要望書は別紙をご確認ください。

- 国の制度及び予算に関する提案・要望書は以下のサイトでご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/bunken/yobo/yobo2026.html>



お問合せ先

【九都県市首脳会議による要望について】

広域行政課長 高村 Tel 045-671-2108

【国の制度及び予算に関する提案・要望について】

広域行政課担当課長 池谷 Tel 045-671-2109



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

